

ふるさと財団「地域再生マネージャー」情報

1. 基本情報			
ふりがな	とちお けいすけ		
氏名	栢尾 圭亮		
所属	株式会社 船井総合研究所		
役職	マネージャー		
活動エリア	全国		
連絡先	住所	〒 104-0028	東京都中央区八重洲2-2-1
	電話番号	03-4356-0271	
	メールアドレス	kaisu@katochoji.com	
キャッチコピー	地域再生のプロフェッショナル		
自己PR	<p>私たちは、従来の地域向けのアドバイス機能に加えて、8000社以上の民間企業へ提供しているコンサルティングノウハウを活用することにより、地域における課題に対して目に見える結果を出していきたいと考えます。特に地域のブランド化、道の駅、観光(インバウンド)、移住(空き家対策)等についての課題をお持ちでしたらぜひご相談ください。</p>		
関連ホームページ	名称		アドレス
	株式会社船井総合研究所		http://www.machiokoshi.net/
	船井総研 地方創生Web		https://machiokoshi.furaisoken.co.jp/
	地域活性化コンサルタント日記		http://blog.livedoor.jp/keisu@katochoji/
2. 略歴・受賞歴			
略歴・受賞歴	<p><経歴> 兵庫県西宮市出身 ◆2001年 慶應義塾大学 総合政策学部 卒業 ◆2002年 トルコ ポアジチ大学 留学 ◆2004年 慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科卒業 ◆2004年 株式会社 船井総合研究所 入所</p> <p>◆平成22年度 地域総合整備財団認定 地域再生マネージャー ◆平成23年度 総務省認定 地域力創造アドバイザー ◆経済産業省認定 中小企業診断士 ◆社会構想大学院大学 特任准教授</p>		
3. 取組分野			
観光			
● 移住・定住・関係人口	■移住・交流に係る調査・分析 ■空き家等を活用した移住・交流施策 策定・展開支援 ■移住・交流をテーマとした検討組織組成と展開		
● 農林水産業	■6次産業化 商品開発・販路開拓・販促支援 ■6次産業化 ワークショップ		
起業支援			
● まちなか再生	■商店街活性化 支援(ワークショップ開催、先進事例紹介、戦略策定) ■商店街活性化 施策実施 支援		
集落再生	(
環境	(
その他			
4. ふるさと財団での実績			
外部専門家(活用助成)	◆2010年度 山梨県富士河口湖町 「富士河口湖町地域再生環境整備」 ◆2014年度 愛媛県松山市 「三津浜地区食文化普及推進事業」 ◆2015年度 高知県安芸市 「じゃこシティを目指した食による地域づくり事業」 ◆2016年～17年度 福岡県芦屋町 「芦屋町No.1プロジェクト～地域の独自性を活かしたまちづくり～」 ◆2017年度 高知県安芸市 「じゃこシティを目指した食による地域づくり事業」 ◆2018年～20年度 和歌山県広川町 「HIROGAWA Re-branding Project～嵯峨さんの魅力再発見～」 ◆2019年～20年度 群馬県館林市 「文化Connect たてばやし～食文化をつなぐ 人をつなぐ 未来をつなぐ～」 ◆2025年度 千葉県一宮町 外部専門家短期派遣事業		



5. 取組内容・実績

取組内容・実績

<p>【取組事例①】</p> <p>(1)事業名 :愛媛県 松山市 三津浜地区における地域ブランド化の試み ※地域再生マネージャー事業2年活用、その後は単費にて実施。</p> <p>(2)対象地 :愛媛県 松山市</p> <p>(3)事業目的: 松山市が掲げる「坂の上の雲まちづくり構想」においてサブセンターゾーンの一つとして高い重要性を持つ松山市三津浜地区に対して、10年スパンで「海」をテーマに地域をブランド化するための施策を提案し、実行支援すること。</p> <p>(4)事業内容: 2013年 地域総合整備財団 地域再生マネージャー事業 短期診断でご訪問、方向性を提案 2014年 地域名物 三津浜焼きを中心としたブランド化事業支援を開始 えひめご当地こなもんサミット in 松山 を開催支援 2015年 三津浜焼きブランド化のための委員会を組織化、活動促進を支援 中四国ご当地こなもんサミット in 松山 を開催支援 2016年 三津浜焼き 25店舗 共通販促を開始 全国ご当地こなもんサミット in 松山 を開催支援 商店街 チャレンジショップ オープン 支援 2018年 古民家利活用事業「コミュニティファンド形成事業」支援開始 古民家をリノベした商業集積「みつのわ」4店舗でオープン 支援 2019年 古民家利活用事業「コミュニティファンド形成事業」支援開始 古民家をリノベした商業集積「みつのほ」3店舗でオープン 支援 2020年 ブランド価値の高まった三津浜告知動画 制作・展開支援</p> <p>(5)事業による成果: 地域グルメ 三津浜焼きのブランド化の達成 (24店舗での展開、松山を代表するグルメへの成長、地域グルメイベントの創設と継続) 商店街 空き店舗の活性化 (チャレンジショップの展開、空き家リノベーション施設の設置、デザイナー関連店舗の増加)</p>
<p>【取組事例②】</p> <p>(1)事業名 :福岡県 芦屋町 地域No.1プロジェクトの展開 ※地域再生マネージャー事業2年活用、その後は単費にて実施。</p> <p>(2)対象地 :福岡県 芦屋町</p> <p>(3)事業目的: 北九州市に隣接する芦屋町においては、豊富な資源から全国No.1を目指せる資源を抽出し、それぞれの資源においてNo.1を目指す施策を時期をずらして展開。結果としての地域産業の振興、シビックプライドの醸成、人口減少スピードの緩和を図る。</p> <p>(4)事業内容: 2014年 地域総合整備財団 地域再生マネージャー事業 短期診断でご訪問、方向性を提案 2016年 海を活かす事業として、芦屋町の鯖(さわら)をブランド化するための事業支援を開始 さわらサミット in 芦屋 を開催支援 2017年 さわらを町内で食べるための試み、芦屋町さわらフェアを企画・展開 2020年 さわらのレシピを地域内外から募集する、さわらレシピコンテストを開催 2022年 海を活かす から エンタメを活かすフェーズに移行、あしや砂像展+ブランド商品展開を企画・実施 2024年 エンタメを活かす から 文化を活かすフェーズに移行、芦屋釜を通じた活性化施策を企画</p> <p>(5)事業による成果: 芦屋町のさわらのブランド化(1次、2次、3次産業の連携) 芦屋町 ブランド認定品の活性化</p>
<p>【取組事例③】</p> <p>(1)事業名 :千葉県 旭市での道の駅開発支援</p> <p>(2)対象地 :千葉県 旭市</p> <p>(3)事業目的: 農産物出荷において全国的に高い知名度を持つ千葉県旭市において、地域産業振興に向けた施策の一環として道の駅整備を行った。</p> <p>(4)事業内容: 2011年 基本計画策定支援 2012年 実施計画策定支援 2013年 第3セクター設立計画 策定支援 2014年 オープンに向けた施策支援 2015年 道の駅 オープン支援</p> <p>(5)事業による成果: ・千葉県でも屈指の売上を誇る売上の道の駅に成長。(7億円、当初予測5億円) ・第3セクターの黒字経営。 ・出荷の活性化による地域産業の振興</p>
<p>※上記以外の取組内容・実績</p> <p>【主な実績】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・和歌山県 広川町「まちづくり総合アドバイザー」 ・岩手県 一関市「まちづくり総合アドバイザー」 ・徳島県 鳴門市「道の駅開設 アドバイザー」 ・高知県 安芸市「まちづくり総合アドバイザー」 ・愛媛県 松山市「まちづくり総合アドバイザー」 ・福岡県 芦屋町「地域再生マネージャー事業」 ・鹿児島県 西之表市「まちなかにぎわい作り計画 策定業務」 ・総務省「地域力創造セミナー」講師 ・長崎県庁「地域ブランド 実践研修」講師 (他 講演など多数) <p>【メディアへの出演】</p> <ul style="list-style-type: none"> 2010年7月 TBS ひるおび 「雑島グルメに関するコメント」 2010年10月 TBS ひるおび 「B級グルメを通じた地域活性化に関するコメント」 2014年1月 TBS Nスタ 「茨城に設置されるまちおこし関連施設へのコメント」 2014年6月 朝日TV 相葉マナブ 「隠れたご当地グルメ紹介 監修・出演」